財務戦略

財務健全性を確保し、成長領域への投資を推進

2025年度を最終年度とする2025中期経営計画を「収益拡大ステージ」と位置付け、積極的な投資を実行すべく、戦略投資枠を想定しました。 戦略として「財務健全性の確保」「株主還元の充実」「資本効率の向上」「投資者との対話」を基本方針とし、これらをバランスよく推進します。

財務健全性の確保

企業価値向上に向けた戦略投資を実行する上で財務的な規律が必要と考えます。これまでの取り組みにより自己資本比率は70%超、手元流動性比率2か月以上、ネットD/Eレシオ0.02倍と財務健全性は確保されています。また、格付投資情報センター(R&I)より「A+」の格付を取得しています。2025中期経営計画では、戦

略投資枠として3年間で総額700億円規模を想定し、設備投資[生産・環境]、研究開発投資、人的資本投資の3つのテーマについて積極的な投資を行います。引き続き財務健全性の確保と成長領域へ投資の両立を目指します。

株主還元の充実

総還元性向の目標水準を2025年度50%程度とし、

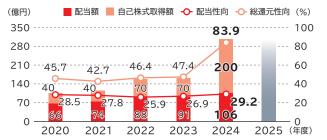
■財務KPI(実績)

	第98期(2021年3月期)	第 99期 (2022年3月期)	第100期(2023年3月期)	第101期(2024年3月期)	第102期(2025年3月期)
営業利益	266億円	356億円	406億円	421億円	453億円
営業利益率	15.4%	18.5%	18.7%	19.0%	19.0%
ROA	11.4%	13.4%	14.4%	14.0%	13.3%
ROE	12.2%	12.6%	14.8%	13.5%	13.4%
自己資本比率	74.7%	76.3%	77.3%	77.6%	78.0%
D/Eレシオ	0.05倍	0.03倍	0.02倍	0.02倍	0.02倍
格付(R&I)	А	A+	A+	A+	A+
総還元性向	45.7%	42.7%	46.4%	47.4%	83.9%

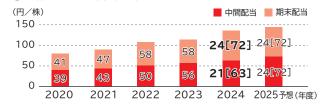
^{※1} Total Shareholder Return (株主総利回り)

事業成長と財務健全性のバランスを取りながら安定的かつ継続的な配当を実施します。また、自己株式の取得については、資本効率向上に向けてその時々の手元流動性やキャッシュフローを勘案し、機動的かつ適切なタイミングで実施します。TSR*1の向上を実現するとともに、資本効率の向上を通じて企業価値の向上につなげます。

■配当額/自己株式取得額/配当性向/総還元性向



■ 1株あたりの年間配当金※2



^{※2} 当社は、2024年4月1日付で普通株式1株を3株に分割を行っています。2024年度および2025年度予想の[]内は、分割前換算値を記載しています。またグラフは、分割前換算値により作成しています。

資本効率の向上

資本効率を示す代表的な指標ROA、ROEについては、2025中期経営計画の最終年度である2025年度にROA13%以上、ROE12%以上とし、引き続き、資本効率の向上に向けて、収益性の高い事業へ経営資源を投入し、株主資本コスト(8%程度)を上回る投資リターンを意識した経営を推進します。

政策保有株式の縮減

子会社が保有する上場株式も縮減検討の範囲と定め、 日油グループとして着実に縮減を進めています。2024 年度は、7銘柄を売却し、2025年3月末時点で56銘柄 となりました。その他銘柄の一部売却を含めた2025 年3月末の連結純資産比率は、前年度より3.9ポイント 減少の14.8%となり、2025中計期間中に連結純資産 比率を15%以下とする目標を達成しました。2025年度 以降も引き続き政策保有株式の縮減を進めます。

■政策保有株式残高/保有銘柄数



政策保有株式純資産比率



キャッシュ・アロケーション計画

積極的な戦略投資を行うなか、財務健全性、資本効率、株主還元の適切なバランスを重視し、キャッシュ・アロケーション計画を進めます。

■ キャッシュ・アロケーション計画



- 成長視域・新事業視域への投資(生産、環境、研究開発、人的投資)
- 既存事業へ投資(生産設備更新、研究開発)
- 総還元性向50%程度を目標水準とし、利益還元の強化

投資者との対話

日油はコーポレート・コミュニケーション部を2023年

4月に新設し、同部内にIR室を設けました。情報開示の充実および投資者の皆さまとの対話に関する連携体制を強化し、日油グループの事業戦略についての理解を深めていただき、企業価値向上の実現に向けた取り組みに活かします。IR活動で寄せられたご意見などは、取締役会などに報告し、情報を共有しています。また、日油グループは、社会とともに持続的に成長するためにESGなど新たな社会・環境問題をはじめとするサステナビリティ課題にも取り組んでおり、IR活動を通じて発信します。また、日油は、2024年3月31日を基準日として、株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しました。株式を分割することで、最低投資金額を引き下げ、より多くの方々が日油株式に投資しやすい環境整備を行いました。

財務戦略の基本として、健全な財務基盤を確保しつつ、事業活動や政策保有株式縮減で獲得したキャッシュをもとに、成長投資、株主還元に向けた効果的なキャッシュ・アロケーションを実施します。引き続き財務健全性を維持し、必要に応じて適切な資金調達手段を講じ、成長戦略を支えることで、日油グループの新たな価値創造による飛躍を推進します。